



農林水産部 林業木材産業課
技師 伊藤 光範

林学

経歴（採用9年目）

2020年度～ 農林水産部 林業木材産業課（うち2ヶ月育児休業）

2017年度～ 由利地域振興局農林部 森づくり推進課

2014年度～ 山本地域振興局農林部 森づくり推進課

ある日のスケジュール

06:15	起床・朝ご飯作り
07:00	子どもの支度
08:15	出勤
09:30	統計情報の整理
12:00	昼食
13:30	林野庁からの調査とりまとめ
15:30	会議で使用する資料作成
17:30	退庁
18:00	子どもと入浴
19:00	夕食
20:00	子どもの寝かしつけ
21:00	家事
22:30	就寝

Q 育児休業を取得しようと思ったきっかけ（理由）は？

きっかけは、両親の共働きです。妻と私の両親はどちらも共働きで日中不在なのに加え、遠方に住んでいることから、初めのうちは妻と二人で子育てできるよう育児休業を取得しました。また、同じ所属の先輩職員が取得したことも大きな後押しとなりました。

Q 育児休業を取得した感想は？

育児休業を取得して感じたことは、子育ては体力勝負ということでした。一日中子どもに寄り添い、おむつ替えや授乳のほか毎晩の夜泣き対応など慣れないことばかりで、最初の頃は大変でした。そんな中でも子どもの笑顔に癒され、日々成長する姿を間近で見守ることができ貴重な時間だったと感じています。

Q 育児休業を取得して、ご自身に変化はありましたか？

育児の大変さを実感したことで、これまで任せることが多かった家事に対して積極的に取り組むようになりました。また、家族と過ごす時間を意識して慢性的な残業をしないよう計画的に仕事を進めるようになり、育児休業取得前に比べ私生活が充実しました。

県職員を目指している方へメッセージ

共働きが主流になった現代において、「家族と過ごす時間」は非常に貴重なものです。その点県職員の休暇制度は充実しており、年次休暇はもちろん、家族看護等休暇や介護休暇など家族の事情にあわせて安心して休むことができます。また、仕事面においては、国との協議など、スケールが大きい業務が多く、魅力ある職場です。